

テーマ：『 小学校における自然と豊かなかわりをめざす環境教育』

横浜市立 星川小学校

Tel. 045-332-2101

担当者： 森 敏



■実践内容：

本校では、各学年で自然との豊かなかわりをもとにした環境教育に取り組みました。

2年生では、サツマイモやナス、ピーマン、ミニトマトなどを、3年生ではオクラを学校園で栽培し、収穫の喜びを味わいました。4年生ではヘチマ、ゴーヤのグリーンカーテンに挑戦し、地球温暖化防止について考えると共に収穫も楽しみました。5年生では、学区に隣接する桜ヶ丘トラスト緑地で地元ボランティアの方々のご指導のもとイネ作りを体験しました。また、昨年度の6年生はその緑地で五感を使って地層を観察し、土地のつくりやでき方を主体的に学習しました。さらに、今年度の6年生は、学区を流れる帷子川の見学・調査を通しての気づきから総合的な学習を展開しています。小学校時代から帷子川を研究している大学生を講師として招き帷子川の歴史を学んだり、休眠状態であった校内の流水池をビオトープにしたりと自分たちでできる環境保全活動に積極的に取り組んでいます。

■実践成果：

栽培活動や観察・調査などの直接体験を重視した学習活動を多く取り入れたことにより、低・中学年では動・植物の生命を尊重し、身近な自然を大切にしようとする児童が増え、高学年では、環境の保全に寄与する態度が身についてきています。

また、2～5年生では、農作物を栽培・収穫したことにより食の学習にも興味・関心をもつようになってきました。

■実践ポイント：

低・中学年では校内で、高学年では学区内や隣接の河川やトラスト緑地での自然との豊かなふれあいをと発達段階を意識して実践してきました。